



しまかみ

燕市立島上小学校 TEL 97-2255
E-mail e-shimakami@g.tsubame-city.ed.jp

FAX 97-2526

島上小HP
QRコード



行事を通して成長する！

校長 木部 正実

10月19日に学習発表会がありました。多くの保護者の方や地域の方からおいでいただき、盛大に開催することができました。オープニングは5・6年生によるヲミワケ太鼓。その後、各学年の発表が続きました。どれもこれまでの学習や練習の成果を発揮して、素晴らしい発表ができました。特に1年生は、これまでも発表の機会はありましたが、なかなか練習のとおりにはできなかったこともありましたが、この学習発表会ではどの子も堂々と「自分ができるようになったこと」を発表することができました。他の学年も細かなトラブルはありましたが、子どもたちは柔軟に対応して立派に発表することができました。



たしざんに挑戦する1年生

11月5日からは持久走記録会が学年部ごとに行われました。前にもお伝えしましたが、今年度から全校一斉に走る「がんばりタイム」はやめ、自分でめあてを立てて自主的に練習に取り組むことにしました。10月の全校朝会で子どもたちに「練習はうそをつかない」ということを話したところ、休み時間や体育の時間の前に自主的に練習する姿が見られました。この取組は小学生には少し難しかったかもしれませんが、「自分でめあてに向かって、時間を見つけて取り組む」ことは、これからの社会を生きる子どもたちにとって、必ず身に付けなければならない力だと考えます。



低学年は800m



中学年は1000m



高学年は1500m

15日にはふれあいフェスティバルがありました。今年度は保護者・島上保育園の年長児の他に地域の方にも声掛けをしておいいただきました。また、出店も地域の方から2つ、学校職員が1つの出店を考えました。

当日までに、子どもたちは「どんなお店が楽しめるか」について、「ゴミをできるだけ出さない」という条件のもと、話し合いを重ねました。「小さい子だったら…」「おじいさんだったら…」など、どのグループもおいでいただくお客様のことを考えた話し合いを行い、ルールや内容を工夫して準備を進めてきました。

当日はたくさんの保護者や地域の方から参加していただきました。また、地域の出店担当として8名の方からおいいただきました。全部で9つの出店になり、どのお店も大盛況でした。さらに、あいさつキャンペーンも取り組んで

いたので、「こんにちは！」という元気な声があちらこちらから聞こえてきました。校内を回っていると、大人も子どももみんな笑顔で楽しんでいる様子がよく分かりました。年長児の子どもたちも「どれもみんな楽しかった」という感想をいただきました。



輪投げ



スカットボール



かげの形は何だろな



サバイバルしんぶん



レッツクッキング！



ポッチャ



ザ・ボウリング



箱の中身を当てろ！！



ポケモンゲットだぜ！

学習発表会・持久走記録会・ふれあいフェスティバルと様々な学校行事がありました。それぞれの行事を通して子どもたちは、「人前できちんと思いを伝えること」「自分のめあてに向かって努力すること」「相手を意識して行動すること」など、大切なことを学ぶことができました。これらの学びは普段の学習活動だけでは育てることは難しく、そこに学校行事を行う意味や価値があります。子どもたちは、それぞれの行事を経験することで大きく成長していきます。21日には4年生が「信濃川サミット2024」に参加します。学習発表会では横田切れについてのパンフレットを作成した4年生。信濃川サミットでは、そのパンフレットも活用しながら、「横田切れのことや島上地区の人の思いをたくさんの人に知ってもらい、横田切れ公園にもっと来てほしい。」と参加者に呼びかけます。さらに燕市の事業を生かし、横田切れ公園のPR活動を展開する予定です。

これからも島上の子どもたちが大きく成長できるよう、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



市P連ソフトバレーボール大会 2年連続 準優勝！

9日に市P連ソフトバレーボール大会が開催されました。島上小PTA（チーム名：島笑！）は、今年はユニフォームを自費で購入し、前年度準優勝チームとして試合に臨みました。

その結果、見事2年連続準優勝に輝きました！

今年は大会の運営も担当したので、役員や事務局の人は大変だったと思いますが、そのおかげで参加した保護者や学校職員は、楽しく身体を動かすことができました。みなさんお疲れ様でした。

